

大阪府立金岡高校校舎改修に伴うアスベスト飛散  
事故についての保護者・近隣住民代表者 協議

平成 25 年 5 月

大 阪 府 立 金 岡 高 等 学 校  
大阪府教育委員会事務局施設財務課

日時：平成 25 年 5 月 26 日午後 3 時から午後 5 時 20 分まで

場所：金岡高等学校 会議室

#### 出席者

代表：保護者・近隣住民代表者

学校：学校関係者（永吉事務長）

府：教育委員会関係者

（福本課長、岸本課長補佐、黒田課長補佐、宮崎副主査）

#### 主な意見

##### 第三者委員の選定状況について

（府）第三者委員の候補者（案）に基づき、9名の候補者を選出しスタートさせる。

（府）必要であれば弁護士等も増やしていくこともあり得る。

（府）公衆衛生の専門家は毎回出席いただきたい。

##### 協議会の概要について

（府）協議会には請負業者、工事監理者も協力してもらう必要がある。

（府）教育委員会と保護者等との協議の場を作るところから始め、専門家の意見を出していただき、双方で合意事項を確認の上で進め、決定権を専門家に委ねない。

（府）本来であれば教育委員会が説明して納得してもらうやり方が一番いいと思っている。

（代表）何が問題なのかわからないので、保護者等の代表者だけでは判断できない。

（代表）今回は初動対応にも問題があったので、第三者委員会で事故の全体像を洗い出し、飛散状況や、健康の影響等を協議すべきだと思う。また、第三者委員会の専門的な助言を受けながら問題を整理しないと厳しい。

（代表）専門家に変な遠慮があってはいけないため、保護者等が協議会に入りすぎても意味が無い。専門家は公明正大な立場なので、そこから問題点を導き出すやり方のほうが良い。

（代表）専門家は教育委員会よりも詳しい経験者であるため、何が問題で、何が聞きたいのかわかっている。意見がたくさん出てくると思うが、専門家に今回の問題について何を解決しないといけないか聞くように。

（代表）事故の対応も含め、専門家の意見に対して必要な資料を提出すること。

（代表）保護者等と教育委員会との間で不信感しかなく、議論が前に進まないため、第三者の専門家が今までの経験を基に検証することが必要で、私たちが専門家に聞くのではなく、私たちが専門家から事情を聞かれる立場にある。

（代表）補償の問題の話をするために何が起こったのか知りたいので、第三者機関の設置を早くするように伝えていた。

- (代表) 作業当日の現場検証の状況が、どれだけ正確に把握できるのかがポイントなので、ヒアリングも含めて作業全般は専門家をお願いした方が良い。また、作業当日の作業員等をヒアリングできるように調整しておくこと。
- (府) 事務作業などの部分は教育委員会で行うよう考えている。
- (府) ヒアリングの方法も含めて全体の内容は保護者等の同意を得ながら進め、専門分野での議論は専門家にしていただく方が良いと考える。
- (府) 過去の事例では保護者等も協議会に入っていたが、本件も保護者等の代表者の出席で対応する。
- (府) 当初考えていたのは、教育委員会と保護者等で対面し、その外側を専門家がいるという形。やり方等はその都度協議させて頂く。
- (合意) 専門家の対応や、ヒアリングの場所、予定調整、議事録の作成等については、教育委員会でを行う。
- (合意) 専門家の参加人数による開催については柔軟に対応する。
- (合意) 専門家の方の関わり方については、保護者等の意見を伝える。

#### 全体報告会及び、第1回協議会の開催について

- (府) 今までの情報の共有化を図りたい。内容としては、協議会の今後の進め方、スケジュールの構成について、その他質疑応答と考えている。
- (府) 6月中を目途にしたいが、協議会の進め方など本日の話し合いを受けて、再度先生方に説明する必要があるため、若干スケジュールが伸びる可能性がある。
- (府) 専門家の全員の出席は難しいかも知れないが、主体となる専門家は来て頂くよう調整する。
- (府) 場所、規模等については未定。
- (府) 調整ができれば、全体報告会と第1回協議会と併せて開催したい。なお、専門家には現地の確認もしていただきたい。
- (府) 専門家にはあまり作業の負担は考えていなかった。
- (代表) 保護者、近隣住民代表者の推薦する専門家は作業も含めての了解であった。
- (府) 専門家の意見を尊重するのであれば、そういう形でも良いと思うが、出来るだけ保護者等のご意見を反映させたいと思っていた。
- (代表) 教育委員会からの報告の際に、保護者からの意見を述べる。
- (府) 6月中に一度開催できるよう、日程調整と開催方法の軌道修正を早急に進める。

(文責) 大阪府教育委員会施設財務課

<問合せ先>

大阪府教育委員会施設財務課

TEL 06 (6941) 0351 (代) FAX 06 (6944) 6900

Email [shisetsuzaimu@sbox.pref.osaka.lg.jp](mailto:shisetsuzaimu@sbox.pref.osaka.lg.jp)

[技術管理グループ 岸本・宮崎 \(内\) 3551](#)

[施設管理グループ 黒田・川村 \(内\) 3455](#)

※内容に疑義がある場合及び、会議内容の詳細を希望される場合は、上記に問い合わせください。